



Citrus Ribbon PROJECT

ただいま、おかえりって言いあえるまちに

シトラスリボンプロジェクト、 はじめます。

当たり前と思っていた「ふだんの暮らし」を揺さぶっている COVID19。

今や、どこにいても何をしていても、いつだってだれだって感染のリスクはゼロではありません。感染拡大を防ぐためには、さらなる「行動変容」が必要になると同時に、だれもが、少しでも心のびやかに暮らせるようなまちのあり方が、今こそ問われているのかもしれない。

ウイルス感染拡大阻止は、もちろん大事です。経済対策も大事です。

でももうひとつ、忘れてはならないことは、たとえウイルスに感染してしまっても、地域の中で笑顔の暮らしを取り戻せるということの大切さです。

「ただいま」「おかえり」。お互いにそんなふう言いあえる、受け止める空気であってこそ、安心・安全が守られるまちなのだと思います。わたしたちの暮らしを守るために日々奮闘しておられる方々への感謝も込めて、

「ただいま」「おかえり」って言いあえるひとの輪を、ここ愛媛から。

ちょびっと 19+

「COVID19」がもたらす“災禍”の中で、「少しでも+(プラス)を生み出せたら」と願い、発足したグループです。大学関係者・企業経営者・メディア関係者などの有志が、所属機関とは関わりなく、個人としてゆるやかにつながり、ほんの「ちょびっと」だけでもできることがないか、模索をはじめています。

[ご連絡・お問合せ先]

citrusribbonfromehime@gmail.com

「ちょびっと 19+」共同代表

甲斐朋香（松山大学法学部准教授）

前田 眞（愛媛大学社会連携推進機構教授）